

再チャレンジの仕事選びのポイントは、自分の性格や得意なことを理解したうえで、「強みを生かせる仕事」を選ぶことです。そのためには、自分の職業に関する興味についても知っておきましょう。

性格と適職チェックテスト あなたの適職は？

以下の設問を読んで「自分にあてはまる」と思ったら、A～Fの白抜きの欄に○をつけてください。
「あてはまらない」場合はそのまま次の設問に進んでください。すべての設問の回答が終わったら、○の数をタテに数えて合計数を下のA～Fの下の欄に記入します。この数が一番多いものがあなたのタイプとなります(複数のタイプに同じ○の数ついた場合は両方のタイプを合わせたタイプと考えるとよいでしょう)。



性格と適職チェックテスト

No	設問	A	B	C	D	E	F
1	身につけるものやインテリアにはこだわる方だ						
2	家計簿やお小遣い帳はきちんとつけるタイプだ						
3	子どもの頃、夏休みの宿題は7月中に終えていた						
4	本や新聞の文字の間違いをよく見つける						
5	機械の操作や自動車の運転をする時は集中する						
6	変化の多い仕事より慣れ親しんだことの方が好き						
7	基本的に「ものを売ること」は苦痛ではない						
8	分からぬことがあると、とことん調べる方だ						
9	文章や音楽、絵などで自分を表現することは楽しい						
10	困っている人を見ると助けてあげたくなる						
11	自分でなにかするよりグループを仕切るのが得意だ						
12	学生時代校則はきちんと守っていた						
13	机の前に座るより身体を動かす仕事の方が好き						
14	人から相談を受けたり、意見を求められることが多い						
15	目標や計画をたてて実行するのは快感だ						
16	電化製品マニュアルはじっくり読むタイプだ						
17	自分は想像力が豊かな方だと思う						
18	人の話しを聞くことが好きだ						
19	定められた手順に従って仕事を進めるのは楽しい						
20	買い物に行く時は事前に冷蔵庫の在庫を確認する						
21	人と接するよりモノや自然を相手にする方が落ちつく						
22	人の様子や顔色をみて状況を察することは得意だ						
23	服装のセンスがいいと言われたことがある						
24	「〇〇おたく」と言えるほど詳しい分野がある						
合 計							

A

B

C

D

E

F

グループの切り盛りが得意なあなた。販売や営業などの仕事、組織を組み立てたり、管理するような仕事など

規則や決まりごとをきちんと守るあなた。銀行や証券会社、保険会社などお金に関する仕事、会社の経理事務、一般事務など

どちらかというと身体を使うことが好きなあなた。車の運転や機械の操作、宅配便などのメッセンジャー、お掃除などの家事サービスなど

細かいことに注意を向けるあなた。調べることが多い仕事、工場などで製品の検査をする仕事、研究所などで実験など

どこかセンスのよさを感じさせるあなた。インテリアや服飾などのデザインや色に関連した仕事、イラストや文章を書く仕事など

人の気持ちを思いやることができるあなた。塾やスクールなどで教える仕事、介護や保育関連、人と接することの多い仕事全般

こんな技術や資格があると強い！

仕事を探す場合、何か専門的な技術や資格があると可能性は大きく広がります。ただ、新たに技術を身につけたり資格を取得しようという場合、単に「求人数が多いから」「収入が見込めるから」という理由だけで選ぶのではなく、自分自身の性格や興味、得意分野もふまえて考えることが重要です。（まだ、p13の「性格と適職チェックテスト」にトライしていなかったらぜひ試してみてください）以下に再チャレンジの際に役立つ可能性の高い技術や資格の例を挙げておきました。

注目の 資格紹介

資格説明1

簿記

経理の仕事はどの時代にもニーズがあります。
日商（日本商工会議所）簿記3級は経理の仕事の基礎的知識として、また2級は企業の経営状態を理解できる知識として身につけておくと役立ちます。

資格説明2

パソコン検定

事務職には必須のパソコンの技能を証明できる資格です。さまざまなソフト別に試験が実施されています。
受験する級に応じて難易度が異なります。

資格説明3

介護福祉士

介護の仕事の能力を証明できる国家資格です。
受験するにはまず3年以上の実務経験が必要なので、まず介護の仕事に就いてみて、そのうえでステップアップを目指すときには勧められる資格です。

資格説明4

販売士

販売職は安定的に求人があり、扱う商品によっては未経験の人にもハンデなく仕事ができることが多い仕事です。
販売士の資格は流通や店舗の運営などの知識が身に付くので、小売店などの流通業界で評価される資格です。
また、将来自分でお店を持ちたいという人が最初にチャレンジする資格としては特にお勧めです。

資格説明5

カラーコーディネート

ファッションやインテリアなどに関心のある人に勧められる検定です。
試験の種類にはA・F・T検定「色彩検定」、東商（東京商工会議所）検定「カラーコーディネーター検定」があります。
いずれも受験資格に制限はありませんので、これまでの仕事に関係なく受験できます。